

会報

いとす

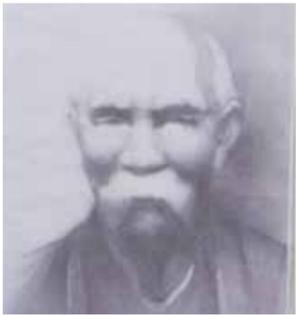


2019年  
薫風号



平成31年度理事会  
總會・師範会開催





糸洲安恒師



摩文仁賢和師



坂上隆祥師



坂上節明宗家

## 糸洲流空手道沿革

糸洲流空手道は「首里手」の大家である松村宗棍師（1798～1890）に源を発し、近世の拳聖と世人に仰がれている糸洲安恒師（1830～1915）を流祖としている。

糸洲安恒師は、これまで「唐手術」と言う護身術であった「手」を体育的に改良再編し、学校体育に取り入れ人格形成に主眼を置いて昇華させた。

また、多くの型を創作し現在最も普及している平安（ピンアン）の型は、糸洲安恒師が作られたものである。

糸洲安恒師の「型」を最も正しく学ばれた摩文仁賢和師（1889～1952）は「糸洲派二世」を継承する。摩文仁師は「那覇手」の東恩納寛量師にも師事し、後に両師の頭文字をとり「糸東流」を創始する。

摩文仁師は「糸洲派」を後世に伝承させるため1952年1月、高弟の坂上隆祥（1915～1993）に「糸洲派三世」を継承させる。

坂上隆祥師は、1940年3月「糸東流空手道坂上道場」を兵庫県川西市の自宅に開設する。1954年8月に上京し、東京都葛飾区に「日本玄武館空手道場」を開設する。

1955年6月、横浜市鶴見区に道場を移転し「全日本空手道糸洲会総本部道場」を開設。これを契機に会名を「全日本空手道糸洲会」とし、これより「糸洲会」と呼称する。

1969年4月、正式に流名を「糸洲流」に、会名を「日本空手道糸洲会」と命名。ロゴマークも制定する。

1976年5月、坂上隆祥著「空手道大鑑・平安編」を会員向けに出版。続いて1978年10月「空手道型大鑑」を出版する。この本が型教材のベストセラーとして愛好者に幅広く好評を得て、現在5版を重ね発売中である。その他「ヌンチャク・釵」など琉球古武道関係の書籍を出版する。

1979年4月、糸洲流空手道の連綿たる歴史と技法が評価され日本古武道協会に空手道界初の加入流派として承認される。

1994年4月、門下生一同の推戴を受け、坂上隆祥の嫡子節明が「糸洲流四世」を継承する。四世坂上節明は「型で始まり、型で終わる」と言われる糸洲安恒、摩文仁賢和、坂上隆祥の三代より伝承された「糸洲流型」を忠実に守り、当流の保存振興のため国内外の後進の指導育成に努めている。

2007年1月より、坂上節明監修指導のもとDVD「糸洲流空手道型大鑑」を2年半の歳月をかけて2009年8月に「全5巻」（49型収録・英語字幕付）が完成。糸洲流空手道の「型」規範として大きな遺産となるものと確信している。

また、空手道の世界的発展に伴い、当流も国際交流の充実を目標に2002年8月、糸洲流加盟16カ所国にて「糸洲流空手道国際連盟（IKIF）」を結成する。

2005年7月アメリカ・ロサンゼルス、2009年7月マレーシア・クアラルンプール、2013年8月日本・大阪において「糸洲流世界空手道選手権大会」を開催した。現在20カ国余りが活動中であり、さらに世界に広がりを見せている。

2017年8月、中国上海にて国際大会を開催。

2018年5月 文責/坂上節明

## 会報いとし 2019年 薫風号 CONTENTS

平成31年度理事会・総会・師範会開催	3
高段位審査会に参加して	3
東西で喜寿のお祝い 坂上節明宗家会長	4
2019糸洲会東日本少年少女錬成大会	5
第9回中国地区空手道選手権大会・第41回拳志館空手道選手権大会	6
第13回九州地区交流・第33回糸洲会鹿児島県空手道選手権大会	7
Photo at random	8
沖縄空手会館に行ってきました	9
第53回鹿児島県空手道選手権大会（個人戦）	11
トピック	11
会員の声	16
特別寄稿 麻生好夫	17
コラム「道草」	18
昇段審査合格者	19



発行者  
日本空手道糸洲会総本部

〒230-0048  
神奈川県横浜市鶴見区  
本町通1-16-5  
TEL 045-521-6318  
FAX 045-503-2040  
郵便振替 00950-5-37159  
加入者 糸洲会機関誌  
発行日 2019年6月1日

# 平成31年度日本空手道糸洲会 理事会・総会・師範会開催

平成31年4月21日（日）午後1時より、ホテルセンチュリー21広島に於いて、平成31年度日本空手道糸洲会師範会・理事会総会が開催されました。

当日は、午後1時より師範会総会を開催し、続いて午後2時10分から理事会総会を開催しました。総会では、坂上会長が議長となり、糸洲会全体の平成30年度事業報告・会計報告・監査報告・平成31年度・令和元年度の事業計画及び予算案が報告され承認されました。また、師範会・会報委員会・技術委員会な



議案に目を通す先生方



坂上節明宗家・会長を中心に会議開始



審査会に参加された先生方

ど各委員会から平成30年度の事業報告及び会計報告、監査報告、平成31年度・令和元年度の事業計画報告・事業予算報告がなされ、いずれも承認されました。令和元年度の事業計画の中で、第52回日本空手道糸洲会全国選手権大会の実施要項を審議し決定しました。昨年は、西日本豪雨災害にてやむなく中止しました日本空手道糸洲会全国選手権大会に会員の皆様に多数ご参加いただき、大会を盛り上げていただきたと思います。（糸洲会事務局長 柏木吉治）

# 高段位審査会に参加して 常に基本に立ち戻り、 段位にふさわしい自己研鑽を

平成31年3月24日（日）神奈川県横浜の総本部道場において、平成30年度糸洲会六、七、八段位、師範免状及び称号の審査会が実施されました。

去る平成31年3月24日（日）総本部道場において、平成30年度糸洲会六、七、八段位、師範免状及び称号の審査会が実施されました。私も審査員の一人として初めて出席することになり、受験者と同じぐらゐ緊張しました。

受験者は、審査が始まる前から受ける型2つを真剣な表情で何度も繰り返し練習し、汗を流していました。審査で感じたことは、修練のあとがあまり見えず、立ち方がしっかりとできていなくて、身体全体のバランスが不安定な部分が見受けられたということです。

歩幅、爪先の方向、膝の曲げ方、重心の位置など基本動作をもう一度確認して日々の稽古の中で直していくことが大切だと思います。

自分では満足していても、先輩の先生方に見てもらい、謙虚な気持ちで稽古に励むことが大事だと思います。教える方と教わる方の共同作業のようなので、お互いに向上心を持って稽古に励めば体の使い方は勿論、技の意味や深い味わいにも気づき、充実した型に仕上がっていくと思います。

常に基本に立ち戻り、段位にふさわしい自己研鑽を積み続けることを忘れてはならないと思います。

初めて審査会に参加し、私自身「これからも、いつまでも謙虚に前向きに空手道に精進して行きたい」という思いを新たにしました。

（教士八段 濱田庄蔵）

# 宗家継承25年の思いを淡々と

平成31年1月27日(日) 新大阪ニューオオサカホテル  
オサカホテル「信貴の間」に於て「坂上節明宗家会長の喜寿祝」を開催しました。

当日は常任理事会、幹事会など会議後の祝いでしたが、全国各地区より役員34名が列席され、野島副会長の開会挨拶に続きまして、高橋、土川両顧問、幹事会、会報委員会、技

術委員会、各地区協議会代表の各々方より祝辞が述べられました。  
十島幹事長の首頭で乾杯。その後の会食の場では、列席者が宗家との思い出など一言祝辞でご披露され、喜寿祝にふさわしい会とな



ニューオオサカホテルにて行われたお祝い



パーティ会場の風景



記念品の贈呈

りました。締め括りは宗家の謝辞と共に糸洲流四世を継承(1994年4月)以来25年間に渡る思いを淡々と語られ、列席者は感慨深く傾聴致しました。  
料理も尽きた頃、才協副会長の閉会の挨拶

となり、最後は一本締めで終了いたしました。尚「宗家喜寿祝」の模様は永野嘉子事務局次長が記念フォトアルバムに作成、坂上宗家はじめ列席の諸先生方へお渡し致しました。  
(理事長 宮川清則)

## 思い出に残る一日に

平成31年2月24日、糸洲会東日本少年少女錬成大会終了後の午後6時より、鶴見のホテル・リブマックにて、坂上宗家・喜寿祝賀会が58名の参加にて開催されました。

楠原清誌先生の開会宣言に続き、祝賀会発起人代表の市川文一先生より、宗家の今日までのご努力への感謝が述べられ、「長寿の現在にあつては、喜寿は一つの節目であり、今後も末永くご指導を続けていただきたい」とのご祝辞がありました。乾杯の後は多くの会員からお祝いの挨拶がありました。  
祝賀会には宗家の奥様もご出席され、カラ



奥様とともに謝辞を述べる宗家



ホテルリブマックにて行われたお祝いの会

## 2019糸洲会東日本少年少女錬成大会

平成31年2月24日 鶴見大学体育館

### 糸洲拳士の登竜門

今大会も寒い中480名の選手が型個人戦、型団体戦、組手個人戦、組手団体戦に熱戦を繰り上げました。

中でも登竜門とされる白帯の部には多く出場があり。今後楽しみます。  
型の部は全空連指定形が多く使われていま



小学生の見本になるように！中学生型個人戦



表彰式



琉球古武道金剛流の演武



迫力ある中学生組手個人戦



熱戦が繰り上げられた第35回大会



型団体戦入賞者たち

したが、糸洲流の型も積極的に習得し試合に使って頂きたいと思えます。  
組手の部は、小学生の上段蹴りの攻撃を稽古の中でも身につける必要があります。  
また昼の時間帯に琉球古武道金剛流、総本

部有志による演武が行われ、大会を盛り上げて頂きました。これから各地域で試合が多くありますが、糸洲会拳士の益々のご活躍を期待しています。  
(大会審判長 込山高)

- 【基本】
  - ◎幼児／小学3年 1位／山内連(保土ヶ谷) 2位／亀井翔太(鎌心塾) 3位／福井愛麻(大和) 成田悠馬(鎌心塾) 5位／嶋津海聖(子安支部) 青柳佑都(子安支部) 高橋美羽(日吉空教) 山野井玲南(子安支部)
  - ◎小学生準2級
    - ◎小学生準2級 1位／切替都花(つくば) 2位／村亮佑(保土ヶ谷) 3位／松本裕生(子安支部) 廣岡陽成(翔空) 5位／登 誠太郎(大和) 鷲巣逢奈(日吉空教) 深浦梨恋(保土ヶ谷) 関日葵(座間支部)
    - ◎小学生準6級
      - ◎小学生準6級 1位／岩崎ひかり(八千代) 2位／阿部真也(鎌心塾) 3位／佐野美波(福島支部) 内藤莉(座間支部) 5位／小林玲瑛(大和) 新井幸大(大和) 鈴木ひかり(足柄館) 佐藤兼伸(福島支部)
      - ◎小学生準4級
        - ◎小学生準4級 1位／村川仁菜(鎌心塾) 2位／川上渚(座間支部) 3位／田村祐貴(旭空) 鈴木真(鎌心塾) 5位／金子右京(保土ヶ谷) 石田湧一郎(総本部) 小島雅斗(旭空) 大澤陸(足柄館)
        - ◎小学生準2級
          - ◎小学生準2級 1位／切替都花(つくば) 2位／種村清夏(鎌心塾) 3位／赤羽悠空(子安支部) 野一色陸(子安支部) 5位／山田愛恵(鶴空教) 市川莉菜(北神館) 青柳拓真(子安支部) 神吉大地(つくば)
          - ◎小学生有段者
            - ◎小学生有段者 1位／小瀧一虎(大和) 2位／井上翔斗(足柄館) 3位／内藤新(座間支部) 内山幸乃(大和) 5位／山口太慈(足柄館) 熊田杏珠(足柄館) 大矢真央(鎌心塾) 太田伊知子(大和)
            - ◎中学生
              - ◎中学生 1位／太田啓介(旭空) 2位／熊田来知(足柄館) 3位／岡原海愛(横須賀) 岩崎彩芽(鎌心塾)
      - 【型団体戦】
        - ◎小学生1〜3年 1位／鎌心塾(鈴木真・村川仁菜・駒形潤) 2位／横須賀A(タッカー謙・前田智咲・細澤一真) 3位／つくば(望月梁之介・濱崎新・神吉ひかる) 子安支部(松本裕生・新家翔太・田中颯真)
        - ◎小学生4〜6年 1位／大和A(小瀧一虎・太田伊知子・内山幸乃) 2位／足柄館(熊田杏珠・井上翔斗・山口太慈) 3位／横須賀A(長瀬大牙・清水乃弥・宗愛来) 鎌心塾(大矢真央・種村清夏・廣瀬実優)
        - 【組手個人戦】
          - ◎幼年男女 1位／鈴木颯介(保土ヶ谷) 2位／古松依菜(日吉空教) 3位／目黒莉明菜(福島支部) 柳川晴琉(保土ヶ谷)

- ◎小学生1年男子 1位／米澤藍希(福島支部) 2位／菅野晴空(福島支部) 3位／仁藤悠人(横須賀) 長瀬波靖人(横須賀)
- ◎小学生2年男子 1位／金子右京(保土ヶ谷) 2位／岩淵海(保土ヶ谷) 3位／松本裕生(子安支部) 佐藤晴陽(福島支部) 5位／橋本通河(福島支部) 大森悠生(保土ヶ谷) 染谷瞭介(保土ヶ谷) 海藤拓心(保土ヶ谷)
- ◎小学生3年男子 1位／奈良之穂(横須賀) 2位／野一色陸(子安支部) 3位／鈴木真(鎌心塾) タッカー謙(横須賀) 5位／望月梁之介(つくば) 中村亮佑(保土ヶ谷) 田中颯真(子安支部) 白井玲玉(保土ヶ谷)
- ◎小学生4年男子 1位／平野正樹(利根支部) 2位／河村倫之介(利根支部) 3位／浅沼光(保土ヶ谷) 神保孝太郎(日吉空教) 5位／下山仁(翔空) 西ヶ谷晃平(昌武館) 鈴木碧空(翔空) 大澤陸(足柄館)
- ◎小学生5年男子 1位／長瀬大牙人(横須賀) 2位／山口太慈(足柄館) 3位／児島三咲喜(足柄館) 白井結翔(保土ヶ谷)
- ◎小学生6年男子 1位／鈴木颯(保土ヶ谷) 2位／江口航(保土ヶ谷) 3位／古松溪吾(日吉空教) 佐藤源紀(保土ヶ谷)
- ◎小学生1〜2年女子 1位／三橋瑚彩(大和) 2位／野崎奏(保土ヶ谷) 3位／米澤奈菜(福島支部) 茜ヶ久保和(大和) 5位／種村清夏(鎌心塾) 土釜満春(保土ヶ谷) 服部夏音(昌武館) 廣瀬実優(鎌心塾)
- ◎中学生男子 1位／村川權人(保土ヶ谷) 2位／渡邊怜生(鎌心塾) 3位／渡邊翔生(鎌心塾) 塩入蒼(利根支部)
- ◎中学生女子 1位／木村涼(足柄館) 2位／岡原海愛(横須賀) 3位／岩崎彩芽(鎌心塾) 山中彩音(保土ヶ谷)
- 【組手団体戦】
  - ◎小学生 1位／保土ヶ谷A(金子右京・浅沼光・鈴木颯) 2位／福島支部A(佐藤晴陽・米澤舞・山崎大貴) 3位／子安支部A(松本裕生・田中颯真・青柳拓真) 大和A(三橋瑚彩・新井幸大・内山幸乃)

第9回中国地区空手道選手権大会・第41回拳志館空手道選手権大会

平成31年3月21日アクアパーク（東広島運動公園）

延べ581名が熱戦を繰り広げる



延べ581名の出場選手たち



幼児～小学3年男子組手：辻・柳生・寺尾・小西 組手競技

平成31年3月21日アクアパーク（東広島運動公園）にて日本空手道系洲会第9回中国地区空手道選手権大会・第41回拳志館空手道選手権大会が開催された。

開会式において、大会委員長・松野一弘師範が開会宣言を行い、国歌斉唱の後、大会会長・野島千佳館長から挨拶、大会審判長・芥川隆行師範から競技上の注意が示達され、29支部、延べ581名が熱戦を繰り広げた。

本大会は大きな怪我人を出さずともなく無事に競技を終え、成績発表・表彰の後、国旗後納、大会実行副委員長・丸太幹夫師範の大会終了宣言により閉会した。

（中国地区会報委員 鈴木隆徳）



小学4年～中学1年男子組手：福庭・宮本・辻・山重 小学1・2年女子～高校・一般女子組手：中谷・大西・小西・尾加・近藤



小学生4級～中学生有級型：葛蒲・尾川・佐々木・宮岡 小学生1級以上～一般有段型：大島・黒瀬・佐々木・大島・坂本



団体組手優勝（八本松支部） 小学生8級～5級型：長渡・相川・岡田・堀



幼児～小3以上9級以下型：佐々木・狩野・高橋・柳生 中学2・3年男子～一般有段男子組手：寺西・千葉・佐々木・横田

第13回九州地区交流・第33回系洲会鹿児島県空手道選手権大会

平成30年12月2日（日）鹿児島市立伊敷台小学校体育館

スリランカ30名来鹿、気迫の演武



出場選手



スリランカ選手気迫の演武



井出会長の挨拶とスリランカ支部長紹介

「系洲会九州地区・スリランカとの交流を図り今日一日皆で楽しい大会にしましょう」井

出俊郎会長挨拶の後、「日頃の練習の成果を十二分発揮し正々堂々戦います」大湊凛（長崎拳心館）の力強い選手宣誓の後、熱戦が繰り広げられた。

今年はスリランカ選手30名が来鹿。子供たちが日本・スリランカの国旗小旗で出迎えた。

試合は系洲流の型を忠実に守った気迫のある演武、組手では多彩な蹴り技を披露観客を唸らせた。

また、アレクサンダー・スリランカ支部長（国際審判員）の的確な審判の采配は注目の的であった。試合の間には選手同士会話を交わすなど国際交流を図った。

小学低学年男子団体組手は鴨池A、小学高学年男子団体組手は拳心館Aが優勝、高校・一般男子型では安田雅彦（福岡県）が五十四歩で二連覇した。

大会は南日本新聞社も取材に訪れ写真入りで大きく掲載された。

2020年「燃ゆる感動かごしま国体」も後1年、全国の系洲会代表選手が鹿児島に来られる事を期待します。

（九州地区会報委員 井出俊郎）



南日本新聞、平成30年12月5日版に掲載

- 【型競技】
- ◎幼児 1位/佐々木来鹿(熊野) 2位/坂本瑞季(昭和) 3位/古屋蓮(昭和) 小林功宜(熊野)
  - ◎小学生1年9級以下 1位/狩野怜愛(八本松) 2位/柳生流里(創心館世羅) 3位/今谷悠人(創心館世羅) 河本寿彰(吉川)
  - ◎小学生2年9級以下1位/高橋もも子(ケゴヤ) 2位/川原白圭(横路)
  - ◎小学生3年以上9級以下 1位/柳生 紗花(創心館世羅) 2位/山縣怜奈(矢野) 3位/狩野陸斗(八本松) 高橋孝明(ケゴヤ)
  - ◎小学生8級 1位/長渡美枝(夢ヶ丘) 2位/藤田 蛭(横路) 3位/岡田ひかる(広) 清原美乃莉(夢ヶ丘)
  - ◎小学生7級 1位/相川あん(大野) 2位/栗原蒼陽(大野) 3位/院去六樹(昭和) 西村崇佑(昭和)
  - ◎小学生6級 1位/岡田聖己(矢野) 2位/有田乃菜(昭和) 3位/藤原里歩(大野) 田丸佳菜(大野)
  - ◎小学生5級 1位/堀一聖(熊野) 2位/院去二実(昭和) 3位/古屋美優(昭和) 古本大我(熊野) 5位/柳迫ともか(昭和) 坂本滉武(昭和) 梶山日向(昭和) 岡田真央(昭和)
  - ◎小学生4級 1位/葛蒲征磨(熊野) 2位/三塩姫夢(熊野) 3位/豊島瑞成(熊野) 田中風羽(吉川)
  - ◎小学生3級 1位/尾川悠(熊野) 2位/松浦心音(熊野) 3位/柳迫玲良(昭和) 宮岡 夢月(熊野)
  - ◎小学生2級 1位/佐々木なずな(昭和) 2位/西村真緒(昭和) 3位/小林健伸(昭和) 戸原覇斗(昭和)
  - ◎中学生有級 1位/宮岡 菜那(熊野) 2位/植松咲花(熊野) 3位/加登山歩太(ケゴヤ) 上柳未由(海田)
  - ◎高校生・一般有級 1位/佐々木和頼(熊野) 2位/青木光子(阿賀) 3位/松下真(仁保) 上田美穂(阿賀)
  - ◎小学生1級以上 1位/黒瀬萌夏(昭和) 2位/栗原怜之(熊野) 3位/濱下凱慎(広) 江寄里玖(八本松)
  - ◎中学生有段 1位/大島慎三郎(熊野) 2位/藤村紀芹(昭和) 3位/長渡蒼士郎(夢ヶ丘) 大越彩郁(大野)
  - ◎高校生有段 1位/大島勇次郎(熊野) 2位/坂本杏南(昭和)
  - ◎一般有段 1位/坂本龍之介(昭和) 2位/岸菜克巳(広)
- 【組手競技】
- ◎幼児男女 1位/辻奈央(八本松) 2位/寺西春翔(下黒瀬) 3位/佐々木来鹿(熊野) 小林功宜(熊野)
  - ◎小学1年生男子 1位/柳生流里(創心館世羅) 2位/西村崇佑(昭和) 3位/竹田邦彦(八本松) 院去六樹(昭和)
  - ◎小学2年生男子 1位/寺尾悟亮(広) 2位/坂本滉武(昭和) 3位/宮之首仁浩(昭和) 小谷晟矢(熊野)
  - ◎小学3年生男子 1位/小西凪(創心館世羅) 2位/浅井来翔(創心館世羅) 3位/矢崎統也(創心館世羅) 福原要汰(八本松)
  - ◎小学4年生男子 1位/福庭拓海(創心館世羅) 2位/宮之首壮浩(昭和) 3位/平本晴琉(黒瀬) 寺尾勇亮(広)
  - ◎小学5年生男子 1位/宮本泰志(八本松) 2位/池田成佑(創心館世羅) 3位/浅井諒史(創心館世羅) 田中秀嗣(吉川)
  - ◎小学6年生男子 1位/辻瑞輝(八本松) 2位/須藤蓮(八本松) 3位/江寄里玖(八本松) 大西諒汰(八本松)
  - ◎中学1年生男子 1位/山重拓真(昭和) 2位/西本壮(熊野) 3位/大田門徳(東熊野) 宮本竜真(八本松)
  - ◎中学2・3年生男子 1位/寺西優太(下黒瀬) 2位/近藤大斗(創心館世羅) 3位/安達梨登(昭和) 金本凌治(熊野)
  - ◎高校生男子 1位/千葉健士朗(創心館世羅) 2位/一般有級男子 1位/佐々木和頼(熊野) 2位/金行 重雄(阿賀)
  - ◎一般有段男子 1位/横田秀雄(広)
  - ◎小学1・2年生女子 1位/中谷 安那(昭和) 2位/古屋美優(昭和) 3位/佐々木りお(海田) 岡田ひかる(広)
  - ◎小学3・4年生女子 1位/大西悠莉(八本松) 2位/江寄由空(八本松) 3位/尾瀨 風歌(からす小島) 新谷瑞乃(創心館世羅)
  - ◎小学5・6年生女子 1位/小西永遠(創心館世羅) 2位/寺西真歩(下黒瀬) 3位/佐々木絵梨(熊野) 内富桃菜(広)
  - ◎中学生女子 1位/尾加風香(昭和) 2位/山本来歩(夢ヶ丘)
  - ◎高校生・一般女子 1位/近藤李(創心館世羅) 2位/大坪由美子(八本松)
  - ◎小学生団体 1位/拳志館八本松 2位/創心館世羅
- 【刑競技】
- ◎幼児 1位/福田梨佳子(松橋幼稚園) 2位/石江翼(あやめ保育園)
  - ◎小学1・2年男女 1位/高橋 優(伊敷台小) 2位/松本莉空(加津佐小) 3位/福田桃子(豊川小)
  - ◎小学3・4年男女 1位/モハメド・フィルナズ(スリランカ支部) 2位/松本琉伊(加津佐小)
  - ◎田畑莉来(伊敷台小) 3位/藤田 龍(鴨池小)
  - ◎小学5・6年男女 1位/植木津貴(加津佐小) 2位/R・A・サティカ・リサドゥル(スリランカ支部) 3位/デイビッド・ヴァスヌラ(スリランカ支部) 1・Gタム・ティロカ(スリランカ支部)
  - ◎中学生男女 1位/平野天斗(愛野中) 2位/W・D・ニクス・ラン(スリランカ支部) 3位/ラハン・N・サマクラ(スリランカ支部)
  - ◎高校・一般 1位/安田雅彦(福岡) 2位/山元大樹(鹿児島県本部) 3位/大迫淳哉(鹿児島県本部)
- 【組手競技】
- ◎幼児 1位/草原駆(南光保育園) 2位/石江翼(あやめ保育園)
  - ◎小学1・2年男子 1位/松本莉空(加津佐小) 2位/濱田琉生(河江小) 3位/新村潤(鴨池小)
  - ◎小学3・4年男子 1位/町田天佑(鴨池小) 2位/松本琉伊(加津佐小) 3位/大湊世那(加津佐小)
  - ◎小学5・6年男子 1位/國料拓人(持留小) 2位/D・L・H・シユヴァン・メヌカ(スリランカ支部) 3位/ナディール・H・D・ウィーリング(スリランカ支部) 新原未来(鴨池小)
  - ◎中学生男子 1位/平野天斗(愛野中) 2位/ソナル・D・K・パシレイジ(スリランカ支部) 3位/イーサン・デル(スリランカ支部)
  - ◎高校・一般 1位/山口 弘晃(鹿児島県本部) 2位/山口英俊(鹿児島県本部) 3位/山元大樹(鹿児島県本部)
  - ◎小学低学年女子 1位/石江りな(口之津小) 2位/田畑莉来(伊敷台小) 3位/蛭川空(伊敷台小)
  - ◎小学高学年女子 1位/植木津貴(加津佐小) 2位/隈本優羽奈(大崎小)
  - ◎中学生女子 1位/大湊 凜(加津佐中) 2位/インディ・ウダニ・ガマンピラ(スリランカ支部)
  - ◎高校女子 1位/岩元美樹(川内高校) 2位/丸崎萌里(川内高校)
- 【団体戦】
- ◎小学低学年男子 1位/鴨池A(町田天佑・養田暉國・相良祐希) 2位/大崎(清水蒼・下橋煌剛・濱田琉生)
  - ◎小学高学年男子 1位/拳心館A(大湊世那・永野康生・植木津貴) 2位/大崎(國料拓人・桑畑和輝・小野菜汰)
  - ◎小学低学年女子 1位/伊敷台A(田畑莉来・蛭川空・佐藤愛音) 2位/大崎(草原幸芽・小野かな・鈴木美登)
  - ◎小学高学年女子 1位/大崎(草原呼幸・隈本優羽奈・木尾夏萌)

# Photo at random

## 昭和メモリーⅢ



〈写真提供者〉  
創心館  
六人部末義

今回は昭和59年9月25日、糸洲会型講習会が有馬温泉Vivi有馬にて開催された時の写真です。先代宗家の講習を受講し、その後、反省会からの懇親会。楽しい二日間でした。皆さん、ずいぶんとお若いですね。



昭和59年9月25日、行われた先代宗家の講習



これから講習会が始まります。先代宗家のうしろに後の宗家の姿。先代宗家の左に十島先生、壁にもたれている山下先生、そして土川先生



型指導が終了し全員が集まって反省会。どことなくほっとした表情

会員の皆さんのなにげないショット、笑える写真、思い出の一枚など、自慢の写真をアトランダムに掲載します。説明文やコメントを添えて投稿ください。くわしくは各地区の編集委員にお問い合わせください（各地区の編集委員は本誌19ページを参照してください）。



先代宗家と三浦先生



佐々木先生と才脇先生、市川先生



野島先生の顔が見える。横に土川先生



左から稲本先生（熊本）、井出先生（鹿児島）

### 特別レポート

## 沖縄空手会館に行ってきました

自分の原点を思い出させてくれる場所



目印の看板



沖縄空手会館、外観はこんな感じ



展示室入り口

娘が沖縄の名護市に移ってからもう6年。娘の出産の度に何度も往復している土地である。沖縄といっても、滞在中はスーパーとマンションの往復のみのことが多く、娘が3人目を無事に出産した機会をつかまえて、かねてから行きたかった沖縄空手会館を見学することにした。

沖縄空手会館とは簡単に説明すれば、約2年前に、国境や流派の枠を越えて「空手発祥の地、沖縄」を世界に発信する為に誕生した施設である。

那覇空港から「ゆいレール」に乗り換えて旭橋駅で降り、タクシード10分。豊見城市にあるその会館は、意外にも高台にある住宅地に建っていた。

会館に入ると、貸室の道場では1人の師範らしき人が十数人のTシャツ姿の外国人に那覇手の受けを指導していた。

その後展示室に直行。最初にシアターで空手の歴史を観る。観客2人。その後も空手家の等身大のパネルなどの展示。

鍛錬員の体験では、鉄下駄、カーミ（壺のような形）最小の4kgの重いこと。そしてチャレンジ突き。突きで画面のろうそくの火を消してみよう、というのがあり、初心者向けは難なくクリア。しかし上級者向けは何回やっても「不合格！」と出る。スピードと力強さがたりないのか？がっかりである。

展示室を出て、資料室に行くと、狭い部屋だったが、たくさんの本が並んでいる。しまった。2〜3時間を予定していたので、時間が足りない。ここは次回に回そう。

そして最後に、展示室を出て、入り口に書かれていた文章をもう一度じっくり読む。空手家の格言がいくつかが並んでいる。そのうちの私が好きな言葉の1つ。

「人に打たれず人を打たず事なきを基とするなり」

剛柔流の流祖宮城長順先生の言葉であることとを初めて知った。

何故、空手会館が良かったのか人に聞かれても上手く言えなかったが、30数年前、空手道に足を踏み入れた頃の自分の原点を、思い出させてくれた場所だったからかもしれない。

（関西地区会報委員 飯森恵）

### 【沖縄空手会館】

- ◎所在地 沖縄県豊見城市字豊見城 854-1（豊見城城址跡地内）
- ◎敷地面積 約3.8ヘクタール
- ◎主要用途 空手道場および展示施設
- ◎延床面積 約7,810㎡  
(道場施設5,917㎡ / 展示施設1,803㎡ / 特別道場91㎡)
- ◎建物構造 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造
- ◎開館時間 展示施設 9:00～18:00（最終入場 17:30）  
道場施設 9:00～21:00
- ◎休館日 毎週水曜日・12月30日～翌年1月3日  
※水曜日が祝日または慰霊の日になるとき休館日は、直近の休館日でない日に振替  
<http://karatekaikan.jp/>

**守礼堂** 駐車場完備  
東京支店  
〒164-0001  
東京都中野区中野 2-23-4 グリーンフォレスト1F  
TEL (03)-5342-3051  
FAX (03)-5342-3052  
E-mail shureido@viola.ocn.ne.jp  
ご近所はこちら フリーダイヤル  
TEL 0120-957-941  
FAX 0120-957-942  
至新宿  
JR 中野駅

**守礼堂**  
〒900-0012 沖縄県那覇市泊 1-1-6  
TEL (098)-861-5621 FAX (098)-861-5525  
フリーダイヤル TEL 0120-612341 FAX 0120-612342  
E-mail shureido@orange.ocn.ne.jp

**守礼堂** 極まる形、極まる技  
スポンを立体的な新しい形の縫製にした為、足の動きがより自由になり、変幻自在の動きに対応できる。  
NW-3、無縫

**いつも快適な道衣**  
1. 優しく、柔らかなコットンの肌触り  
2. 汗を素早く吸い、同時に拡散する  
3. 洗濯後、シワになりにくく、早く乾く  
4. 軽いつまみに、痛みが少ない  
NW-1～3、無縫

**空手衣の美しさを追求**  
上着背中の汗取り用布を特殊縫製する事により、発汗時の空手衣のまとわりつきを解消し、空手衣の形をきれいに保つ。  
NW-3、無縫

**450gの軽さで技の高速化**  
(生地) オリジナル生地4号糸 (175cm) のスカーンで、450gの軽さを誇る。  
無縫

**守礼堂本社**  
〒900-0012 沖縄県那覇市泊 1-1-6  
TEL (098)-861-5621 FAX (098)-861-5525  
フリーダイヤル TEL 0120-612341 FAX 0120-612342  
E-mail shureido@orange.ocn.ne.jp

**関西 守礼堂**  
〒838-0044 大阪府大阪市東淀川区東3丁目21-34  
TEL (06)-6963-8864 FAX (06)-6963-8863

**守礼堂九州**  
〒890-0048 鹿児島県鹿児島市西2-1-18  
TEL・FAX (099)-801-6920  
E-mail shureido@srb.bbja.jp

**URL [www.karatedo.co.jp/shureido](http://www.karatedo.co.jp/shureido)**

## 第7回日本空手道連合会東北・北海道地区空手道選手権大会

平成31年4月21日(日) 福島県新地町総合体育館

第7回日本空手道連合会東北・北海道地区空手道選手権大会が平成31年4月21日に福島県新地町総合体育館で開催されましたので、糸洲会選手の結果を報告させていただきます。(糸洲会と常明館が糸洲会の選手です)

★最優秀選手 米澤舞(糸洲会)

【形競技個人】  
 ◎幼年(男女) 1位/石戸谷海音(糸洲会)  
 ◎小学生1円男子 1位/追出町健心(常明館) 2位/森川淑之介(常明館) 3位/立野優志(糸洲会) 山本大翔(糸洲会)



- ◎小学生2年男子 1位/北川流輝(常明館) 2位/菅野晴空(糸洲会) 3位/藤原連(常明館)
- ◎小学生3年男子 1位/三瓶賢信(糸洲会) 2位/橋元遥河(糸洲会) 3位/金野朔(糸洲会)
- ◎小学生4年男子 1位/堀川琥太郎(常明館) 3位/安藤楓(糸洲会)
- ◎小学生5・6年男子 1位/吉田蒼空(糸洲会) 2位/新谷虎(糸洲会) 3位/齊藤旬翔(糸洲会)
- ◎小学生1・2年女子 2位/佐々木心花(糸洲会) 3位/中村玲音(糸洲会) 佐藤想亜(常明館)
- ◎小学生3・4年女子 1位/酒井結愛(常明館)
- ◎小学生5・6年女子 1位/米澤舞(糸洲会) 2位/佐野陽波(糸洲会) 3位/菅野咲笑(糸洲会) 本田桜(糸洲会)
- ◎中学生男子 1位/只野賢祐(糸洲会) 3位/山口咲生(糸洲会)
- ◎中学生女子 2位/横関瑞希(糸洲会) 3位/藤原凜(常明館) 鈴木心琴(常明館)
- ◎高校・一般 2位/丸山加奈子(糸洲会) 3位/酒井あさみ(常明館)
- 【組手競技】  
 ◎幼年男女 2位/石戸谷海音(糸洲会)  
 ◎小学生1年男子 2位/追出町健心(常明館) 3位/沢尻晴(糸洲会) 酒井莉有斗(糸洲会)  
 ◎小学生2年男子 2位/菅野晴空(糸洲会) 3位/佐藤竜司

## 第53回鹿児島県空手道選手権大会(個人戦)

平成31年4月28日(日) 鹿児島県立体育館

### 小3女子組手は草原幸芽(糸洲会)が三連覇

第53回鹿児島県空手道選手権大会個人戦は4月28日、鹿児島市の鹿児島県立体育館であり、県内各地区から幼児〜成年まで形・組手24種目延べ1,142名が出場し熱戦が展開され、糸洲会の選手では小学3年女子組手で草原幸芽が三連覇を達成した。

「なびります」と話していました。(九州地区会報委員 井出俊郎)

- 【糸洲会選手の上位入賞者】
- ◎組手小学1年男子 3位/草原駿(糸洲会大崎)
  - ◎組手小学3年女子 1位/草原幸芽(糸洲会大崎)
  - ◎組手小学4年女子 5位/佐藤愛音(糸洲会伊敷台)
  - ◎組手小学5年女子 5位/隈本優羽奈(糸洲会大崎)
  - ◎組手小学6年女子 5位/木尾夏萌(糸洲会大崎)
  - ◎組手小学3年男子 3位/國料拓人(糸洲会大崎)
  - ◎組手小学3年女子 3位/國料和奏(糸洲会大崎)
  - ◎組手小学2年男子 5位/木尾優仁(糸洲会大崎)
  - ◎形小学2年 男子 5位/新村潤(糸洲会鴨池)
  - ◎形小学5年 男子 3位/新原勇希(糸洲会鴨池)
  - ◎形小学4年 女子 5位/新原英麻(糸洲会鴨池) 川空(糸洲会伊敷台) 佐藤愛音(糸洲会伊敷台)
  - 【第19回全日本少年少女大会組手出場選手】  
 ◎小学3年女子 1位/草原駿(糸洲会大崎) ◎小学3年女子 2位/木尾夏萌(糸洲会大崎) ◎小学3年女子 3位/木尾夏萌(糸洲会大崎) ◎小学3年女子 4位/木尾夏萌(糸洲会大崎) ◎小学3年女子 5位/木尾夏萌(糸洲会大崎)
  - 【第6回全九州少年少女大会組手出場選手】  
 ◎小学3年女子 1位/草原幸芽(糸洲会大崎) ◎小学3年女子 2位/木尾夏萌(糸洲会大崎) ◎小学3年女子 3位/木尾夏萌(糸洲会大崎) ◎小学3年女子 4位/木尾夏萌(糸洲会大崎) ◎小学3年女子 5位/木尾夏萌(糸洲会大崎)
  - ◎小学5年女子 1位/木尾夏萌(糸洲会大崎) ◎小学5年女子 2位/木尾夏萌(糸洲会大崎) ◎小学5年女子 3位/木尾夏萌(糸洲会大崎) ◎小学5年女子 4位/木尾夏萌(糸洲会大崎) ◎小学5年女子 5位/木尾夏萌(糸洲会大崎)
  - ◎小学6年男子 1位/木尾夏萌(糸洲会大崎) ◎小学6年男子 2位/木尾夏萌(糸洲会大崎) ◎小学6年男子 3位/木尾夏萌(糸洲会大崎) ◎小学6年男子 4位/木尾夏萌(糸洲会大崎) ◎小学6年男子 5位/木尾夏萌(糸洲会大崎)



第53回県大会出場選手



全少大会出場選手

- ◎小学生3年男子 1位/佐藤晴陽(糸洲会) 2位/三瓶賢信(糸洲会) 3位/大和埜麗愛(糸洲会) 巡斗凜花(糸洲会)
- ◎小学生4年男子 2位/堀川琥太郎(常明館) 3位/鈴木愛以守(糸洲会) 安藤楓(糸洲会)
- ◎小学生5・6年男子 1位/新谷虎(糸洲会) 2位/齊藤旬翔(糸洲会) 3位/神宮竜翔(糸洲会) 中村隼人(糸洲会)
- ◎小学生1・2年女子 2位/服部夢(糸洲会) 3位/佐々木心花(糸洲会) 目黒莉明菜(糸洲会)
- ◎小学生3・4年女子 2位/藤原樹(常明館)
- ◎小学生5・6年女子 1位/米澤舞(糸洲会) 2位/新開希咲(糸洲会) 3位/松浦蒼依(糸洲会) 本田桜(糸洲会)
- ◎中学生女子 1位/益塚稀(常明館) 2位/佐藤凪(糸洲会) 3位/藤原凜(常明館) 鈴木心琴(常明館)
- ◎高校・一般 1位/酒井あさみ(常明館) 2位/丸山加奈子(糸洲会) 3位/堀江倫子(糸洲会)

## 第14回福島県ジュニア空手道選手権大会

### (第18回全日本少年少女空手道選手権大会予選)

令和元年5月19日(日) 郡山カルチャーパーク体育館



- 令和元年5月19日、郡山カルチャーパーク体育館にて行われた第14回福島県ジュニア空手道選手権大会(第18回全国少年少女空手道選手権大会予選)が行われ、以下の糸洲会選手が入賞し、3名が全日本少年少女大会出場権を手に入れた。
- 【形競技】  
 ◎小学1年女子 1位/目黒莉明菜  
 ◎小学3年男子 2位/三瓶賢信(全少出場)
- 【組手競技】  
 ◎小学1年男子 2位/山本大翔(全少出場)  
 ◎小学1年女子 1位/目黒莉明菜(全少出場)  
 ◎小学3年男子 3位/中村玲音  
 ◎小学3年男子 3位/三瓶賢信  
 ◎小学3年男子 3位/佐藤晴陽  
 ◎小学5年女子 3位/米澤舞

## 芦屋空手道協会・寒稽古「六甲山越え」

平成31年2月11日 兵庫県六甲山



記念撮影



雪の舞う上り坂

寒稽古「六甲山越え」が今年も行われた。集合場所の阪急芦屋川駅ではすでに雪が降り始めていた。この時点で雪が降っている年はこれまでなかったと聞き、不安を覚えながらの出発となった。というのも、実は今回が初参加。今までの「保護者」の立場から「生徒」へと転身しての参加である。子供たちが歓声を上げ雪合戦をしながら進んで行くのを横目に、話す余裕もなく一人黙々と必死で登った。休憩をはさんで約四時間。そこからひたすら下ること約二時間。ようやくゴールにたどりついた時には心底ホッとした。有馬温泉「銀の湯」で疲れを癒し、貸切バスでの帰還となった。子供たちの楽しそうな姿を見られたことやしんどいことを乗り越えて一つ自信がついたことが今回の収穫だったと思う。来年の寒稽古が少しでも楽だと思えるようにこの一年、空手の稽古に励み、心身ともに鍛えねば、と心に刻んだことを、忘れないうちにここに記しておこうと思う。

(芦屋空手道協会 作野美香)

**オーストラリア支部から7歳の男子が福島に武者修行へ!!**

**平成31年1月4日(金) 荒道場**

2019年1月4日、糸洲会福島荒道場本部にオーストラリア支部のベンジャミン君が訪れた。

きっかけは昨年10月、糸洲会総本部道場で開催された古武道セミナーにおいて共に汗を流したハワード先生からの連絡により、今回の稽古受け入れが実現しました。



ベンジャミン君の練習風景

新年を迎え、慌ただしい中、指導を快諾してくださった荒先生に大変感謝しております。誠にありがとうございました。

荒先生、尾上指導員、そして私中村の指導の元、ベンジャミン君は南相馬支部の子供たちと糸洲流空手道を通じた国際交流し、互いに切磋琢磨いたしました。

日本滞在中に糸洲会福島荒道場各支部で稽古を積み、成長してオーストラリアで待つハワード先生の元に戻れることを望んでおります。



**福島・荒道場で鏡開き練習初め**

**平成31年1月 荒道場**

新年明けましておめでとうございます。オーストラリアの日系少年ベンジャミン・カシムラ・ダザ君が、今回福島支部の荒先生及び中村先生の元で稽古をする事ができました。我々の生徒たちが世界中の糸洲会の支部で稽古出来るという事は、糸洲会の長所であります。

ベンジャミン君は日本での稽古を楽しんだ事と思います。またこれを切っ掛けに更に稽古に励んで頂きたいと思っております。

改めて、荒先生及び中村先生には、このような機会を与えて頂き、心より感謝したいと思います。

(オーストラリア支部長 ハワード・リオン)



記念撮影



荒道場では平成最後の31年、各支部より小学生約60名が参加し、道場開きと今年の練習初めを行いました。

初めに道場の雑巾掛けを行い、次に全員で糸洲流空手道の基本や追い突き等の練習を行い汗を流した。最後に日頃練習している空手の形を保護者の方々に披露しました。

また、荒道場では古武道の棍の練習も行なっているので小学生4人で基本形1の披露も行いました。

鏡開きの後は保護者に準備して頂いた、七種こ餅を食べ、親睦会を行い、荒道場の今年一年の精進と健康を祈り、終了しました。

(荒道場 主宰 荒司)

**荒道場、本部・支部で平成最後のクリスマス会**

**平成30年12月20日(木)・21日(金) 荒道場**

平成30年12月15日、早めのクリスマス会を日本空手道糸洲会荒道場南相馬支部で開催しました。

支部旗揚げから5年経ち、南相馬支部の生徒は総勢30名近くなっています。

これからも明るく楽しく元気よく、鍛えよう心と体!でみんなで精進して行きたいと思っております。

クリスマス会のメインイベントではプレゼント交換後のジャンケン大会が開催され、子供達は商品獲得してニコニコで帰路につきました(写真右上・右下)。

また高森支部のクリスマス会は、少し早い12月20日(木)に宮城県仙台市泉区の高森コミュニティセンターで行いました。

夕方5時半に集まり保護者に準備して頂いたビンゴゲーム等もあり、また当日はサブライズで中村サント(南相馬支部 中村博之先生)が登場し、一人歌謡ショーで盛り上がり、とてもにぎやかで楽しいクリスマス会になりました(写真中央・左上)。

さらに荒道場本部では、平成最後のクリスマス会を12月21日(金)に福島県の荒道場本部で行いました。

始めにいつもと同じ基本の練習を行い次に追い突き、そしてピンアン平安の型を試合形式で行った後に保護者の方々と一緒に、賑やかで楽しいクリスマス会を行いました(写真左下)。

(荒道場南相馬支部 中村博之)



**福島・荒道場でタケノコ狩り**

**令和元年5月12日(日) 荒道場本部**

令和になった5月12日、福島の荒道場では、福島、宮城の各支部より新地町の荒道場本部に集まり、道場近くの竹林で竹の子掘りを楽しみました。

当日は天候にも恵まれ、みんなたくさん採る事ができました。その後、ふき採りも行い、昼は海岸で親子で弁当を食べ、思い出に残る楽しい一日になりました。

(荒道場南相馬支部 中村博之)



記念撮影



でっかいのが採れた

**クリスマスイブに指導者講習会を開催**

**平成30年12月24日(月) 荒道場**

平成30年12月24日 福島県荒道場本部道場にて荒道場主宰の荒司先生の指導の元、全空連基本形、平安初段から五段まで細部にわたって御指導いただきました。

クリスマスイブのお忙しいところお集まりいただきましてありがとうございます。また、御指導いただきありがとうございました。

(荒道場南相馬支部 中村博之)





参加者の集合写真



型の練習にはげむ

関東地区では基本的に月1回、日曜日午後1時より本部道場にて合同練習を行っています。各道場では日曜日が練習日に当たっていたり、種々の大会や研修会等に重なることも多いため、参加者はあまり多くはありませんが、練習する型を各回に決め、それぞれの技量で習得に励む、自由な雰囲気の中で練習を行っています。

今年3月は「糸洲会ニパイポ 指定形ニパイポ、松茂良ローハイ、松村ローハイ」を、4月には「松村バツサイ、石嶺バツサイ、松茂良バツサイ」を練習しました。

4月の練習は21日に行いましたが、カナダから6名、オーストラリアから1名の参加もあり、総勢26名で汗を流すことができました。これからも、道場間の交流や国際交流も含めて開催される予定です。



海外からの参加者も

平成31年寒稽古1月6日(日) 藤沢片瀬海岸東浜で行われました。幼年部、一般部、役員あわせて約160名が参加。あいにくの曇り空、風も冷たく、身の引き締まる寒稽古となりました。

坂上会長の年頭のご挨拶、師範から寒中稽古の注意事項、があり、全員で海岸の掃除をした後、幼年部、一般男女に分かれて広い浜辺を素足でランニング、準備運動、そして基本稽古、約束組手などを行いました。

身体を動かすうちに冷たい風にも慣れ、

徐々に冷たい真冬の海に首までつかり追い突き、皆元気な掛け声で気合の入った稽古となりました。そして、最後に円陣を組んで三本締めで終了しました。

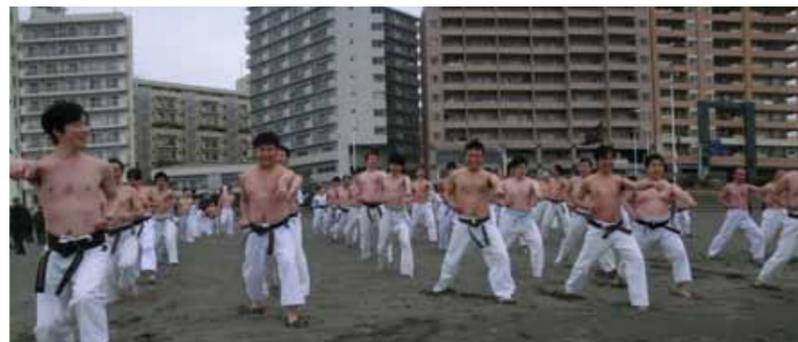
毎年行われている江の島神社への寒参りは、一般の観光客や参拝者等に配慮し、坂上会長他数名が代表で参拝しました。

今回で58年の長きに渡り続いてきた恒例の寒稽古。精神力の養成に力点を置く糸洲会の心息を、体感いたしました。

(総本部道場 加藤淳也)



寒中、海の中で突きを放つ



曇り空のもとでの寒稽古

満開の桜の下で気迫の演武 持留さくらさくら祭り

平成31年3月31日(日) 鹿児島県大崎町 鹿児島県大崎町持留構造センターグラウンド



満開の桜の下で記念撮影

平成31年3月31日(日)、鹿児島県大崎町の「持留さくらさくら祭り」特設ステージで糸洲会大崎の団員22名が気迫のこもった基本・形・約束組手を披露しました。

大崎の道場生は平成30年度の全日本少年少女大会、全国中学校空手道大会、全国高校空手道選抜大会に出場するなど強豪と知られており、観客は「すごい、迫力がある、感動した」と話していました。

「2020年燃える感動がごしま国体」も、開催まであと1年となりました。糸洲会大崎のさらなる活躍を期待します。

(九州地区会報委員 井出俊郎)

全空連「平安の形」こう習会に参加して

平成31年3月3日 呉市警固屋体育館

平成31年3月3日、呉市警固屋体育館で、全空連「平安の形」こう習会に参加しました。今回はハイアン2段から5段まで教わり、私は四股立ちの角度を意識してするよう教わりました。

ピンアンの型とハイアンの形を、全く違う型(形)として、練習しなさいといわれました。

これからも、日々の練習の中で、つき、けり、しせいなどを意識して、両方とも別の型(形)として、まぎることの無いように、がんばって行こうと思いました。

(創心館世羅支部 小学5年生 小西杏桃)



ハイアン5段



寒稽古・祈願祭、参加者たち

拳志館、亀山神社にて寒稽古・祈願祭

平成31年1月13日(日) 広島県呉市 拳志館グループ

平成31年1月13日(日)に、拳志館グループの合同寒稽古、祈願祭が執り行われました。当日は天候に恵まれ、また例年に比べて暖かい日でした。

広島県呉市にある中央公園広場に集合し全員で準備体操をして基本を行ったあと、約1.5キロメートル離れたところにある亀山神社までランニングし移動しました。

まず境内で野島館長から年頭の挨拶をいただいた後『松茂良ローハイ』の型を奉納演武させていただきました。

緊張や不安でいっぱいでしたが無事演武でき安堵しました。その後全員で社殿に入り、安全、必勝祈願をし記念撮影をして、また中央公園までランニングして戻り参加賞をいただいで解散となりました。

この度はとてもいい経験をさせていただきました。感謝しています。これからも日々精進していきたいと思えます。本当にありがとうございます。

(拳志館広・横路 羽多正行)



参拝する参加者たち



基本稽古



奉納演武

# 会員の声

## 家族で精進



利根支部

河村智哉 (父)  
倫之介 (長男)  
倫成 (次男)

◎長男・倫之介 (小学5年生)  
ぼくは二年生の夏に空手を始めました。先生や先輩たちの指導を受け、毎日、身体と精神をきたえながら、けい古にはげんでいます。

利根支部の副将として、みんなをまとめたり、みんなの手下となるよう、責任を持った行動を心がけています。

昨年は型で県南大会を突破し、県大会に出場する事ができました。今年はさらなる上を目指して、日々努力し精進していきたいです。

◎次男・倫成 (小学3年生)

ぼくは兄をみて、1年生から空手を始めました。兄やせんぱいたちを目ひょうに、基本をしっかり学びながら、色々な型や組手の技術をおぼえていきたいです。毎日努力して、けい古にはげみたいです。

◎父・智哉 (公務員)

僕は小学校4年の時に、伊敷台小学校の空手道スポーツ少年団に入団しました。

友達が入っていて、楽しそうだなと思ったのがきっかけでしたが、はじめは組手が慣れなくて、試合に出るのが怖かったです。

でも、井出師範や先生方に教えていただこうちに、空手は形や組手だけでなく、あいさつや礼儀などがとても大切なんだということがわかりました。

今年6年生になったので、後輩の手下になれるように、毎日の練習を大切にしたい、がんばりたいと思います。

## 世界で活躍を!



新誠館桜井 小学6年

西本真琴

私は6歳の頃から空手道をやっています。その中で私はたくさん思い出ができました。今から私の思い出を紹介しようと思います。

私が空手を始めた頃は、たくさん嫌なことがありました。しかし、空手をやっていくうちに、私はひとつの目標を見つけました。それは大会で優勝することです。私はそれを目標に、ずっと練習を続けました。時には練習が嫌な時もありました。しかし、私はみんなを支えられて、初めて県知赤井で優勝しました。とてもうれしく、私はもっと空手で勝ちたいと思うようになりました。

私はその後、全国大会優勝を目標にして、

私は、長男の稽古や大会を見に行くうちに、私自身も空手に強く魅力を感じ、次男と共に始めました。

中年になっての開始には不安もありましたが、先生方の丁寧な指導のもと、日々稽古に励むことができています。

空手における精神や学びを通じて、日々の生活や人生をより豊かなものにして行けるよう精進して参ります。

## 空手を二年たった今



荒道場仙台東支部 小学3年

森佳乃子

わたしは、今空手をやっていてとっても楽しいです。

はじめての大会で組手きょうぎに出てうしろしたのがきっかけで、わたしは、組手が好きになりました。

でもわたしはかたがたががてです。かたはばやしこ立ちがうまくいかない所ががてです。

でもわたしは、できるだけ気合を大きな声で出して、練習して行きたいです。組手もけりやつきをうまく入れて、せんぱいのようになりたいです。

もっと空手の友だちをふやしていろいろな人とたいせんしてどんな人にも勝てるように頑張ります。

練習をしてきました。私はいつのまにか、上段蹴りが得意になっていました。今では上段蹴りを毎回使っています。

私は今年の全国大会に出場し、ベスト16になりました。来年はもっと強くなって全国大会で優勝したいです。

最近、空手がオリンピックの競技になったので、私は将来、オリンピックの日本代表選手になって世界で活躍したいです。

## いつか親子で!



吹田青少年

眞壁ちひろ

私は現在9か月になる長男の子育てに日々奮闘しています。出産までは、片山の道場で子どもたちに空手を指導し、子どもたちの成長を日々楽しみにしていました。

はじめての出産はすごく不安がありました。が、道場の子どもたちや保護者の方からのメールや励ましで、とても勇気づけられました。無事に出産を終えた今は、早く道場の子どもたちと会って、一緒に練習したい気持ちでいっぱいです。

そして、いつか我が子が大きくなり、空手を習える年齢になったら、おしいちゃんと組

## 空手を始めて



荒道場仙台東支部 小学6年

森万由子

私は2016年の2月に空手を始めました。最初は全然分らないし、できなくてあせり、家でも練習していました。

しかし二ヶ月ほどたつと慣れてきて、自主練習をしなくなりました。

初めての大会。前日に練習したから勝てる自信がありました。しかし形も組手も一回戦目で負けてしまいました。「日ごろからしっかりと練習していれば良かった」と後悔していました。

この大会を通して、いくら前日にたくさん練習しても日々練習を続けていないと勝てないということを知りました。これからはたくさん練習をして、金メダルを取りたいです。

## 練習を大切に



伊敷台空手道スポーツ少年団 小学6年

西園久人

手をしたり親子で大好きな空手にたくさん親しみたいと思います。

## ぼくの目標



拳志館横路 小学5年

中川 悠

ぼくの目標は、全国大会に出場し、表彰台に立つことです。

習い始めたころは、大会に出てもすぐに負けてしまい、悔しい思いを何度もしました。その度に先生方からたくさんアドバイスをいただき大会でも勝てるようになってきました。

今は大会で上位がとれるように強い気持ちを持って日々練習をしています。

稽古を一つ一つ真剣にやり、大会で練習の成果を発揮していきたいです。

## 空手のおかげで



拳志館横路 中学1年

木原 杏理

ぼくは、一年生からからてをやってきました。皆さんの事が身につきました。

今まではメンタルが弱かったのが、空手をやっていくうちにメンタルが強くなって、あきらめたりするのが少なくなりました。他の人に対して積極的にあいさつなどもするようになりました。

ほかにも今までできなかった事が出来るようになったりして空手をやってきたおかげでたくさん成長することができました。本当に空手を習って良かったと思います。

# 山 雅

# 山 雅

空手衣の



〒574-0046 大阪府大東市赤井1-7-4 (JR学研都市線「住道駅」徒歩3分)  
TEL: 072-870-3677 FAX: 072-870-3678  
<http://www.yamaga-karategi.com>

私は1年生の時から空手を習い始めました。今、空手を習っているおかげで先輩や後輩のつながりができ、学校では手をふったり声をかけたりできています。

## 空手をやってきて



吹田青少年 小学6年生

濱野竜之介

ぼくは、一年生からからてをやってきました。皆さんの事が身につきました。

今まではメンタルが弱かったのが、空手をやっていくうちにメンタルが強くなって、あきらめたりするのが少なくなりました。他の人に対して積極的にあいさつなどもするようになりました。

ほかにも今までできなかった事が出来るようになったりして空手をやってきたおかげでたくさん成長することができました。本当に空手を習って良かったと思います。

平成30年度（公財）日本ス。ポーツ協会 公認ス。ポーツ指導等表彰受賞



兵庫県川西市空手道協会 (創)心館明峰支部) 会長 麻生好夫

まず、受賞が決定したことを市役所からお聞きした時に、このような大きな表彰を私ごときが頂いていいのでしょうか？と驚きました。約40年ほどしか経験のない私が受賞させて頂いたのには、これで慢心せずこれからもがんばれよ！という激励の意味がこめられているものと解釈をし、生涯スポーツ、空手道を続けさせて頂くと思えました。

現在、私が代表を拝命しております「川西市空手道協会」は、創設者で初代会長の故久代俊夫先生、二代目会長の六人部末義先生の後を継いで三代目会長となります。

今年創設67年を迎えるという歴史ある団体の名をますます榮えさせていけるよう微力ではございますが、協会役員全員でがんばりたいと思いを決意を新たにいたしております。

2020東京オリンピックの正式種目になりました「空手」と、最近特にもてはやされておりますが、当協会が市民の皆様にも普及させたいのは「空手道」です。道とは「生き方」

だと思えます。空手道の修業を通して、正しい生き方を特に次代を担う青少年に学んでいただきたく思います。友愛、協調、尊敬などの意味をしっかりと教育、指導しなければ、どんなに優れた技も「暴力」に過ぎません。

最近思いますに「情けは人の為ならず」という言葉をまちがえて解釈しておられる方を時々見受けれます。人に優しくすることとは、いつか自分に返ってくるんだよ、という正しい意味を知っていただき普段の生活に生かして欲しいと思います。

こんなことを私が主宰させていただいております川西市立明峰小学校の道場で、子供たちに31年間、指導させていただいております。最後に受賞させていただいたことに慢心せず、残りの人生も空手道の発展のため、また当協会の活動目標であります青少年の健全育成に微力ながらがんばりますので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

道草

その八 「まきわら突き」の神様

頭で考えると「〇〇すべき」と「〇〇したい」が混同する。義務と欲望がケンカすると人はストレスを感じる。

私を含めて、私の周辺にはストレスの製造人間が多い。「食べると太る」、「ただ食べたい」。

国家社会にも同じようなことが多い。「幼稚園は必要」、だけど「子供の声がうるさい」。これが日本のジレンマであり豊かなの正体である。

人間はふだんから、右か左か、勝者が敗者かの二元論が多い。

ところが日本の神社、つまり「神道」は右でも左でもない。勝者も敗者もない。中は空っぽの「中空構造」になっている。何故か……。

仮に、中心に「絶対」が存在すると、他は片隅に追いやられる。その結果、義務と欲望、善と悪、正と邪、勝者と敗者など、何かと対立が発生する。

一見、「中空構造」は頼りない。しかし、長期的に見ると、歴史も、原理も、相対関係も全てを受け入れてバランスを保ってくれる。

「神道」には、「開祖も、教祖も、教義も、救済も」ない。また、神社には神様がいらっしゃるわけでもない。

神の姿をした偶像が安置されているわけでもない。あるのは何も無いがゆえの「ありがたみ」だけである。お陰でケンカもなくなるとおさまるのである。

▼空手道の「まきわら突き」の鍛錬にもありがたい神様の効果が存在する。筆者は初心者の方からそう思ってきた。「まきわら」とは、弾力性のある板を大地に立てて、胸の高さに「わら縄」を巻き付け、「拳」で繰り返し突く鍛錬法である。

拳から血が出ることもある。その痛みに立ち向かい、突きを繰り返すのである。痛みの恐怖でコントロールを失うこともある。情けなくなる。

しかし、何度失敗しても「まきわら」は自分のすべてを受け入れてくれた。未熟な自分を見放すことがなかった。

筆者の青春は、夜空に未来の恋人を想像し、その「恋人を守ることが出来るだろうか」。自問自答しながら「まきわら突き」に励んだものである。

今思うと「まきわら」のお陰で「神様」に出会えたのかも知れない。▼誰が言ったか知らないが……「鍛錬とは、心に誠を刻むこと」。

審議員 林 開作

昇段審査合格者一覧

(平成30年12月1日〜平成31年4月30日まで)

●少年部

【初段】

吉浦心優、栗林廉太郎、西田舞花、牧野航、藤岡頌平、津村 俊、太田葵衣、井上明日香、木寺達士、荒西夢羽、西野陽海、釜ヶ谷颯、根木颯与、安井理喜、安井琉喜、清水陽向、播口堅護、松田侑馬、大久保理玖、赤瀬俊輝、福庭空、浅井諒央、池田成佑、黒田望結、龍瀬亜依奈、岡本愛香、辻瑞輝、宮本泰志、尾濱太陽、井隈庵円、南亜弥、金行壮真、谷本真菜実、角本晏風、長尾遥人、栗原怜之、小林誠英、蔭山晴仁、河野瑞乃利、阪口杏心、寺田晴矢、織原鉄生、打越花菜、峠賢悟、谷口優和、本田一華、畑山緋彩、福田桃子、中村颯矢、國料和奏、國料拓人、木網愛瑠、北村七海、藤谷奏太、河野隼士、宮本大地、寺本侑心、池田佳奈、行實駿輝、隅野晴、澤田勇太、白賀雄優、和田天晴、中島洵、小笠友樹、永山巧、大橋潤士、藤澤快成、北口理心、井谷真雪、鈴木来夢、本多光翔、志水八千乃、戸出虎我、難波和輝、難波幸輝、羽染美月、タツカミ謙、市川莉菜、切替郁花、山田航篤、角田昊輝、伊藤菜々子、太田啓介、ライアン・ロムアルド、黒瀬萌夏、尾濱秀斗、味岡一冨、安達喜羅、湧川裕斗、内富桃菜、大西諒汰、須藤蓮、木原優衣奈、江崎由空、高田めぐみ、中谷彩綾、大田閃徳、加登山歩太、中谷彩綾、坂本瑞輝、佐々木健刀

【二段】

阪口いろは、山中彩音

●一般

【初段】

杉村裕貴、奥村真司、中原涼輔、藤田州、山下紗英、松田万侑、藤本昂佑、山下生月、上川真幸、大坪由美子、北島隆志、山崎康博、田所光太、三瓶松太郎、山本麻理、高木開

森彩華、小坂有紀、寺岡悠斗、ティム・リチャード、鈴木美代、石塚達也、西山桃華、森山椋太、村穂凜、芳家帆美、北島隆志、原田俊哉、石田あみ、田中心結、豊島魁晟、栗原匡吾、大島慎三郎、大瀬戸廉太郎

【二段】

西村康一、岡田満里、平川志麻、河崎優太、齊藤辰紀、榎野祐斗、中村衣理架、石田弘、森岡孝博、黒部芹菜、矢部正人、仁藤拓也、小瀧裕香、大宮学、坂本杏南

【三段】

今西仁史、平井響、徳永彩、端山亜希子、大宮舞凜、齊藤はるか、山中和音、羽染賢一

【四段】

森竜平、岸田達也、長瀬純一、横田加奈、志賀三恵、岸菜克巳、高橋潮巳、

【五段】

小田歩、齋藤敏之、アルムガム・ムッサミ、大貫光伸、栗城憲康、濱田嵯智子、河野守

【七段】

加藤淳也、九里吉栄

【八段】

楠原清誌、鈴木憲

【師範免状】

柳澤由美

【称号】(錬士号)

長瀬裕季子、田中秀幸、久連石佳子、杉原波江、福井敏之、大貫光伸、濱田嵯智子

【称号】(教士号)

江指容子、深田茂

編集後記

古来、空手道は「志を誓い」入門が許されてきた。「誓い」は人と人の信頼関係によって成立する「性善説」の文化である。学問への志、人を愛する心など、入学式や結婚式も誓いを大切に、性善説の文化を育んできた。

しかし、昨今の日本、理想と現実が乖離(かいり)し、大きく揺れ動いている。スポーツ界においても、体罰やパワハラ、部活動と教師の長時間労働など、理想と現実が向き合っていない。

オリンピックも理念と経済的な壁に揺れ動いている。空手道も「競技」と「武道性」、これが乖離すると役に立たなくなる。

人間は「正しいことをやる意識に立つ」と、いつの間にか間違っ。「揺れる中で一つの方向性を見出しながら活動する姿勢が大切」……。

さて、「令和」元年。八月には「糸洲会全国大会」が広島県呉市で開催される。皆さんの心意気、新しい時代が始まる。大会の内容は、次号の「紅葉号」に記載されます。

会報委員会委員一同

お知らせ

2019年「紅葉号」締切日は2019年9月25日です。原稿の投稿については、所属長を通じて下記の地区担当の会報委員にお知らせください。東北地区/中村博之 関東地区/名古屋尚也・大貫光伸 関西地区/綿野光・飯森恵 中国地区/鈴木隆徳・羽部千敏 四国地区/林開作 九州地区/井出俊郎

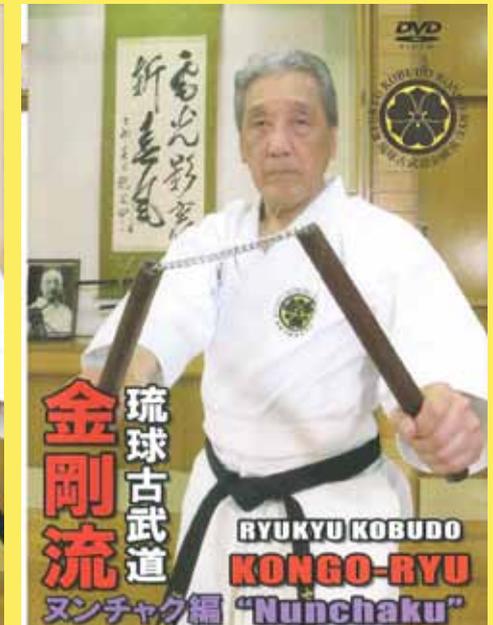
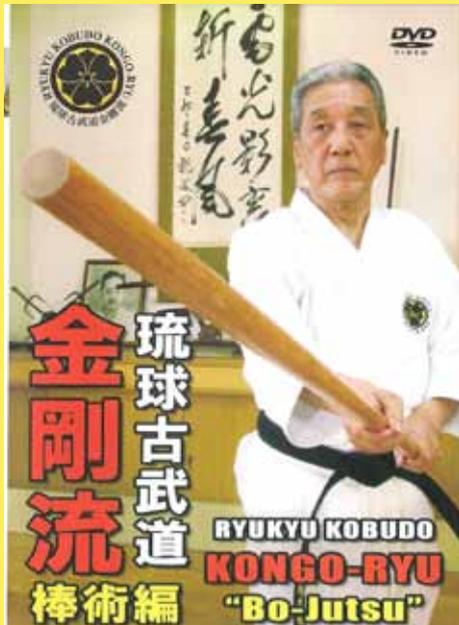
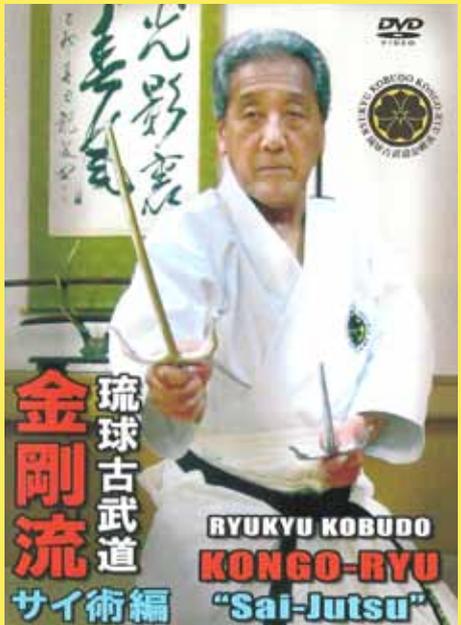
東京堂インターナショナル advertisement for martial arts equipment, including gloves and gi. Includes website URL http://www.tokyodo-in.co.jp and contact information for various branches.

# DVD 琉球古武道金剛流

サイ術編

棒術編

ヌンチャク編



英語・スペイン語字幕付き 企画・監修/坂上節明 制作・構成・編集/小田歩  
定価各巻/7,500円 収録時間/棒術編110分・サイ術編70分・ヌンチャク編50分

# DVD「糸洲流空手道型大鑑」

## シリーズ全5巻 英語字幕付き

監修・指導/坂上節明 企画・協力/日本空手道糸洲会総本部 カラー・120分  
定価各巻/5,880円(税込) 会員価格/5,200円 制作/株式会社クエスト



「糸洲流空手道型大鑑」  
DVD-BOX  
5巻組・カラー550分  
豪華ボックス仕様  
5巻セット  
会員特別価格 23,000円

会員必需品! お求めは各道場責任者にお問合せください

発売/糸洲会総本部 〒230-0048 横浜市鶴見区本町通1-16-5  
TEL: 045-521-6318 FAX: 045-503-2040

日本空手道糸洲会機関誌 会報いと新春号 2019年6月1日発行(年3回発行) 通巻66号  
発行/日本空手道糸洲会総本部 〒230-0048 神奈川県横浜市鶴見区本町通1-16-5 TEL: 045-521-6318 FAX: 045-503-2040

価格200円